

バナジウム五価イオン水「V⁵⁺」のアルツハイマー型認知症（AD）に対する
特効薬的効能の確認のための臨床試験への投資参加のご案内

1. 別紙『バナジウム五価イオン水「V⁵⁺」によるアルツハイマー型認知症（AD）特効薬開発の道程』で論述したように、ハーバード大学神経疾患グループの提唱した仮説を始め、その他の最近発表された多くの論文、それと我々が経験した「V⁵⁺」の飲用でアルツハイマー症状の老人三人が短期で改善した事実から判断して（AD）発症の根本原因は脳神経細胞内の Ca²⁺濃度の恒常性喪失であると判断してほぼ間違いないと思われる。

しかし脳神経細胞内へ適量の Ca²⁺を人工的に注入することは難しく、仮説の検証が進まずそれらの理論の進展が見られない。だが生理活性の高い「V⁵⁺」の飲用によって古くから知られているウバインなどの速効性強心薬と同様の作用によって細胞内の Ca²⁺濃度を急上昇させ、Ca²⁺の貯蔵庫である小胞体にも Ca²⁺が充分蓄積されるので、脳神経細胞内の Ca²⁺の恒常性は回復される。

そしてわれわれが 14, 5 年前に三人のアルツハイマー症状の老人が「V⁵⁺」の飲用で急回復した事例は当時不可思議現象と思われたがこの Ca²⁺の恒常性の回復で理路整然と理解できる。

表題の臨床試験を行うことによって「V⁵⁺」の（AD）に対する特効薬的効能が確認され一つの科学上の真理が確立する。

そして特許化することによって膨大な知財が生まれ世界の多くの（AD 患者を救うことができる。

なお、臨床試験は東北大学と北里大学を予定している。

2. 投資の要綱

① 投資金額の条件

海外の投資家にも Offer する予定なので相談の上決定

② 生理活性の高いバナジウム五価イオン水の確保

候補の井戸は数か所ありいずれも良好な関係を保っており数量的に大きな限界はない。

③ 製品の形状

(1) 天然水の状態（500cc～2L ペットボトル）機能性食品表示許可取得

(2) 濃縮液（5～10 倍）医薬品 毒性試験必要

(3) 五酸化バナジウムからの錠剤化医薬品 毒性試験必要

④ 副作用及び毒性

候補の井戸は殆んど長寿地域として有名な山梨県忍野村周辺に存在する。そしてその住民は有史以来生活用水として使っているので全く問題ない。

以上

2019年9月

Vanadis 合同会社代表	長澤 宏昭
独立研究者	青木 尊臣